



ちゅうりっぷぐみだより

2020年 11月 第4号

朝晩はひんやりと冷え込む季節になりました。ますます深まる秋を感じながら自然との触れ合いを楽しんでいる子ども達です。

衣服を調節しながら薄着を心掛け、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気一杯に戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

ある日の事…

戸外で遊んでいる際に、飛行機の音が聞こえてくると空を見上げ、飛行機に向かって手を振りながら追いかけていた子ども達。気づけば飛行機は子ども達の後ろの方に飛んでいってしまったのです。しかし、皆がいつまでも前方を見て手を振っていました。他にも飛行機が飛んでいるのかと確認しましたが、やはり前方には飛んでいませんでした。いったい何が見えていたのでしょうか。



子ども同士の会話を聞いていると、大人顔負けの面白い会話をしている時があります。

Aくん：「靴、新しくなったね。前のお花の靴もかわいかったね。」

Bちゃん：「バランス（ニューバランス）なの。かわいいでしょ。」

Aくん：「ぼくは、瞬足だよ。カッコいいでしょ。」

Cくん：「どこで買ったの？」

Aくん：「ネット。」

Bちゃん：「私もネット。おんなじだね。」

友達との遊びの中で会話を弾ませたり、互いに褒めあったりしながら色々な言葉を覚え様々な遊びを楽しんでいます。



スポーツの秋



大きいクラスの運動会の練習の様子を見て興味津々の子ども達。そこで、ちゅうりっぷぐみでも運動会ごっこを行いました。

玉入れでは、もちろんカゴの中に入れることは難しく、「できない」「どうやるの?」と残念そうな子ども達。玉入れはまだ無理だったかと思ひましたが、子ども達は諦めませんでした。近くから投げて入らないなら少し離れて投げてみたり、1個ずつではなく2個、3個と持てるだけ持って投げたりとそれぞれに考えながら挑戦していました。時には保育士が抱っこしてカゴに入れることが出来ると「はいった」と大喜びでした。



大玉転がしでは、自分より大きな玉を前に少し圧倒された様子もありましたが、転がし始めると「キヤー」と大きな声を響かせながらどこまでも転がし、楽しさを実感したようです。大玉の動きに振り回されながらも必死で追いかけていく子ども達の笑顔はキラキラと輝いていました。



運動会前日には万国旗を見つけて大興奮。国旗を指差しながら国名を教えてくれていました。最近ではマラソンに挑戦したり、跳び箱、鉄棒、平均台などにも取り組んでいます。体を動かして遊ぶことの楽しさを十分に味わいながら丈夫なからだづくりを行っていきたく思ひます。

